

VidyoGateway™



レガシーに、Vidyoの体験を

H.323/SIP端末をVidyoと接続して、今までの投資も有効に。

VidyoGatewayが提案する、3つの共存ソリューション

既存ビデオ会議室にPCからの門戸解放

定例のビデオ会議が、キーパーソンの出張で開催できなくなったことはありませんか？ Vidyoを導入すると、今までのビデオ会議端末はそのまま、NAT/FWを透過してPCを会議に参加させることができます。



PC混在会議



NAT/FW
トラバースル



H.264SVC



VidyoLine 不要

不安定な国際回線をVidyo機能で回避

国際間のビデオ会議が、ネットワーク品質的にもコスト的にも難しいと感じになったことはありませんか？

国際間回線をVidyoの新世代テクノロジーで安定運用できると、コストの削減と品質の向上が同時に実現できます。

移行はコストもメリットあり！

VidyoGateway経由の接続は、使用するビデオ会議端末がH.323対応でもSIP対応でも、VidyoLineライセンスを消費しません。

このため、今までのビデオ会議端末への投資を無駄にしないでだけでなく、新たな課金が発生することはありません。

その他の対応機能



PC映像共有
(H.239対応)

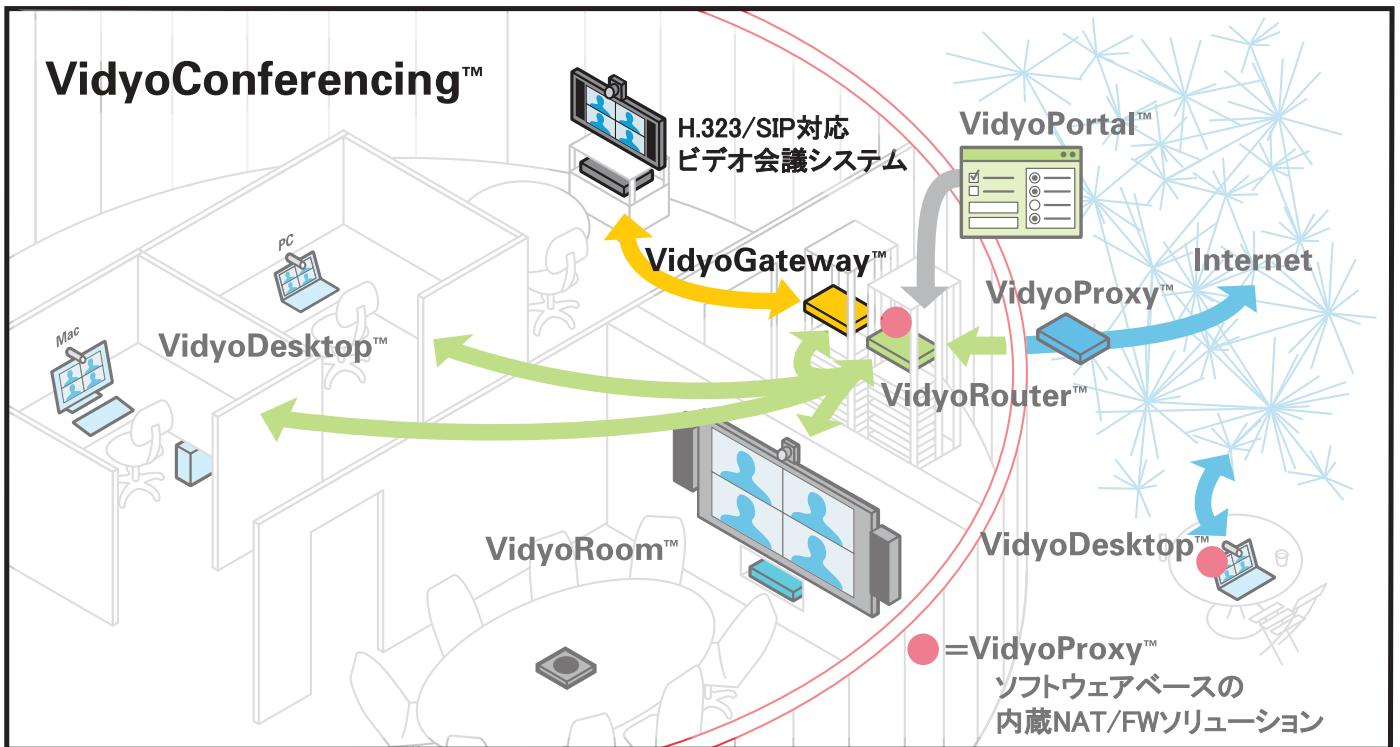
接続可能専用端末



H.323 / SIP 対応
ビデオ会議システム

VidyoGatewayスペック

VidyoConferencing Family



相互接続可能なプロトコル

接続	H.323, SIP (端末およびMCU)
映像	H.264/SVC, H.264/AVC, H.263
解像度	CIF, 4CIF, HD(720p)
データ共有	H.239
音声	G.711, G.722

接続と管理

- 発信 (H.323/SIPからVidyo):
Prefix + IP、あるいはSIP Proxy/H.323GKを利用可能
※デリメタ+PIN番号を利用して、PIN番号会議室へ直接接続可能
- 発信 (VidyoからH.323/SIP):
「連絡先」に登録し、他のVidyo端末と同じように接続可能
- ネットワークモニタリング: SNMP (MIB-II)
- 会議コントロール:
VidyoPortal/Oneの会議コントロールを利用し、H.323/SIPの音声・映像のミュートとその解除、会議接続と切断が可能
※詳細は、VidyoOne/VidyoPortalを参照ください

キャパシティ

	VidyoGateway	VidyoGateway MK-II
HD(720p)@1.5Mbps	1	3
4CIF@768Kbps	4	12
CIF@384Kbps	12	24

※VidyoOne/VidyoPortalが必須です
※VidyoGatewayは、複数台を同時利用可能です。
このときの最大接続数はVidyoOne/Portal/Routerの能力に依存します。
※VidyoGatewayはH.323/SIPに準拠していますが、メーカー、モデル、バージョンによっては接続ができないことがあります。
相互接続検証が必要な場合は、お問合せください

サーバー仕様

サイズ

	VidyoGateway	VidyoGateway MK-II
高さ×幅×奥行き	43mm × 437mm × 369mm	43mm × 439mm × 368mm
重量	7kg	9.1kg
形式	19インチ ラックマウント型 (1U)	19インチ ミニラックマウント型 (1U)

背面端子

RJ-45 (100BASE-T / 1000BASE-TX)	2
External Serial	1
USB2.0	2
VGA	1
PS/2 for mouse	1
PS/2 for Keyboard	1

正面端子

電源ボタン	1
LED (電源)	1
LED (ハードディスク動作)	1
LED (ネットワークアクセス)	2
LED (システムオーバーヒート)	1
USB2.0	2
DVD-ROM/CD-ROMドライブ	1

電源

交流電力入力	100~240 VAC
定格入力電流	3A max
周波数	50~60Hz

動作環境

動作温度範囲	10°C~35°C
非動作温度範囲	-40°C~70°C
保管・輸送時相対湿度範囲	8%~90% (結露なきこと)
保管・輸送温度範囲	5%~95% (結露なきこと)

規制

- Safety:
- CSA/EN/IEC/UL 60950-1 Compliant,
 - UL or CSA Listed (USA and Canada) CE Marking (Europe)
- EMC: Electromagnetic Emissions:
- FCC Class A, EN 55022 Class A, EN61000-3-2/-3-3, CISPR 22 Class A
- EMC: Electromagnetic Immunity:
- EN 55024/CISPR 24, (EN 61000-4-2, EN61000-4-3, EN 61000-4-4, EN 61000-4-5, EN 61000-4-6, EN 61000-4-8, EN 61000-4-11)

お問合せ

VTV VTVジャパン株式会社
communication architects

Head Office
〒102-0073
東京都千代田区九段北1-2-3 フナトビル3階
TEL:03-5210-5021 FAX:03-5210-5022

Osaka Office
〒541-0053
大阪府中央区本町3-2-6 本町ドリームビル4階
TEL:06-6120-3930 FAX:06-6120-3931

※製品の仕様は、予告なく変更する場合があります
2010年10月1日現在